

みらいを創る「人を生かすマネジメント」ワークショップ

第1回：成果の最大化を図る「5つの質問」

ドラッカーは常に新たな思想家です。

ドラッカー没後10年あまりを経て、今なお、その影響力は社会に幅広く浸透しつつあります。ー井坂 康志

「歴史は数百年に一度、際立った転換をする。しかし、変わるのは瞬時にではない。社会は数十年をかけて、次の時代のために身繕いをする」(『ポスト資本主義時代』)

同著においてドラッカーは、2020年～30年あたりまで大きな激変期を迎えると予見しています。

日本においてその予見は、東京オリンピック、少子高齢化、人口減少、AI、エネルギーなど様々な面で顕在化しています。もしドラッカーであれば、激変期を生き抜く我々にどのような「問い」を投げかけたでしょうか。

本ワークショップは、ドラッカー研究者として自ら実践を通じその教えを発展させている井坂康志氏をお招きし、**良質な「問い」とその問いへの向かい方次第で、組織・個人の成長と成果に大きな違いが生じることを、ご参加者同士の学び合いを通じ感得いただくことを目的に開催します。**

対象 経営者、管理職(マネジャー、リーダー)、人材育成に携わる方
グローバルな環境でも普遍的に活用できる「マネジメント」にご関心がある方

日時 2017年11月25日(土)13:30～16:45(受付13:15～)

講師 ドラッカー学会 理事 井坂康志氏

ドラッカー研究者、編集者、翻訳者。早稲田大学政治経済学部卒業、東京大学大学院人文社会研究科修了。世界的なドラッカー研究者・上田惇生氏らとともにドラッカー学会を設立。現在は同学会理事・事務局長。2005年、最晩年のドラッカーにクレアモントの自宅で会い、外国人編集者として最後となる単独インタビューを行う。思想家としてのドラッカーに着眼した、斬新かつ独創的な解釈に定評がある。ものつくり大学特別客員教授、早稲田大学社会連携研究所招聘研究員、明治大学サービス創新研究所客員研究員、文明とマネジメント研究所 主幹などを務める。著書に『ドラッカー流「フィードバック」手帳(かんき出版)』『ドラッカー入門 新版』(上田惇生氏と共著、ダイヤモンド社)他。

内容 『ドラッカー入門新版』とオリジナルワークシートを活用し進行
第1回テーマ：成果の最大化を図る「5つの質問」
講義(約75分)、個人ワーク、グループ討議、対話

会場 横浜情報文化センター 7F 小会議室
最寄駅：みなとみらい線「日本大通り駅」直結
JR線・市営地下鉄線「関内駅」徒歩約10分

定員 16名様(先着順に受付。定員になり次第締切。最少催行人数2名様)

参加費 5,500円(税・書籍代『ドラッカー入門新版』込)



お申し込みは下記ご記入の上、FAX:045-222-0738 宛お送りください。折り返し担当者からご連絡申し上げます。
メールからのお申し込みは、welcome@six-stars.jp にて承ります。

貴社名		住所	〒
ご参加者名		Tel/Fax	/
ご参加者名		Mail	